



兵衛だより

2026
No.95
MAY

HYOGO DENTAL HYGIENISTS' ASSOCIATION

支部長に聞きました！兵庫のおすすめ

(今号は10支部のうち5支部を紹介します。)

- ①地域の美味しいもの ②おすすめの観光スポット ③おすすめの温泉・湯どころ ④お使いの歯磨き用品

但馬 河見 真紀 支部長

- 魔法のひとさじ、朝倉山椒のタブナード。プロの味に変身します。
- 映画「国宝」ロケ地・永楽館のある出石城下町。
- 道の駅 但馬 楽座にあるラドンを含むやぶ温泉。
- DENT.e-floss、SystemaSP-TジェルPlus



丹波 足立 寿美 支部長

- 丹波黒豆ごはん 簡単に作れるのでおすすめします♪
- たんば恐竜博物館 丹波市で発見された恐竜を中心に、標本の展示があります。
- 歴史ある丹波薬草11種類を調合した入浴剤を贅沢に使用した「丹波の湯」
- オーラルケアfluorofloss、LIONチェックアップ歯ブラシ スタンダードS



中播磨 久後 江利子 支部長

- 福崎町特産「もち麦」を使った、もちむぎ麺！食物繊維は、白米の約25倍
- やはりまずは姫路城！日本の世界文化遺産のひとつです。
- 塩田温泉！300年の歴史を誇る、自然湧出の天然温泉。
- テペ スプリーム



神戸 菅原 紗代子 支部長

- 異国情緒とレトロな雰囲気漂う神戸でインド料理はいかがでしょう。
- ウミガメがいるラグーン、神戸空港島西緑地
- 太閤秀吉と言えば有馬の湯、それよりも歴史のある平清盛も湯治した湊山温泉
- 高濃度フッ素+fTCP配合の3Mクリンプ口がお気に入りです。



阪神南 紺谷 祐子 支部長

- 二万翁のたい焼き あずきが好きですがカスタードも美味しいです。
- 尼崎城 お城の中は体験ゾーンや解説パネル、VRシアター、尼崎の成り立ちや歴史を学ぶことができます。
- みずぎの湯 岩盤浴でじっくり汗をかき、サ活で「ととのう」ことができます。
- 特にこだわりはないです。(試供品でいただいたグッズを使用しています。)



M5 編集後記

新生活を迎えた方も多い時期です。季節の変わり目、体調に気をつけながら日々を大切に過ごしたいですね。(Y.M)

若葉萌えるこの季節がとりわけ好きです。目に青葉、風に草花の香り、心が和みます。(M.K)

一年で一番好きな季節が新緑の頃。今度のお休みは各支部のお出かけスポットを参考に行ってみようかな。(M.N)

多忙の折に思い出す恩師の言葉「木を見て森を見ず」。俯瞰して物事を捉え、山紫水明を味わっていききたいものです。(U.M)

ウェブサイトへのご案内

これまで広報誌に掲載しておりました研修会報告、理事会報告、会務報告等は、今号より本会ウェブサイトへ掲載いたします。

詳細はウェブサイト会員ページをご覧ください。

公益社団法人
兵庫県歯科衛生士会

〒650-0004 神戸市中央区中山手通5丁目2番13号 四宮神社会館2F
TEL 078-341-6471 FAX 078-945-7871
E-mail: hdha@silver.ocn.ne.jp https://hyogo-dh.or.jp



兵庫県歯科衛生士センター
(兵庫県歯科衛生士会事務所内)
https://hyogo-dh.or.jp/dhc



http://zinzai.hyogo-dh.com

職能の価値を地域へ、 確かな歩みで未来を拓く

新緑が目に見える季節を迎えました。会員の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より本会の活動に対し、多大なるご理解とご協力を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、このたび令和8年度(2026年)診療報酬改定が施行されました。今回の改定では、病院における在宅歯科栄養サポートチーム(NST)での歯科衛生士による指導が評価され、病院歯科衛生士の職能の価値が公的に認められた大きな進展といえます。さらに医科診療所等における「歯科医療機関連携強化加算」の新設により、糖尿病・高血圧症・脂質異常症など生活習慣病の管理においても、歯科衛生士の専門性が評価されることとなりました。また小児歯科領域では、口腔機能発達不全症の指導管理に際し、厚生労働省の定める研修を修了した歯科衛生士の配置が求められるようになり、専門性が質の担保として制度に位置付けられました。

今回の改定により、歯科衛生士の役割は歯科疾患の予防にとどまらず、口腔機能の維持・向上へと広がり、医科と歯科、病院と地域をつなぎ、患者様の全身の健康を支える連携のキーパーソンとして期待されています。こうした変化に呼応し、歯科衛生士にはこれまで以上に学びを深め、職能を高め続けることが求められます。今年度の本会事業では、医科歯科連携やスペシャルニーズのある子どもたちへの支援に関する研修会を予定しています。歯科衛生士会学術フォーラムでは、口腔機能低下症における歯科衛生士の役割をテーマに講演およびシンポジウムを企画しています。卒後研修必修プログラムでは、多層的なカリキュラムを通して臨床に不可欠な知識を学び、同じ志を持つ仲間との出会いを通して歯科衛生士としての視野を広げていただくことを期待し開催いたします。

なお、令和7年に実施した訪問歯科衛生士人材育成事業

公益社団法人 兵庫県歯科衛生士会
15代会長 岩崎 小百合



業では、兵庫県歯科医師会および郡市区歯科医師会のご協力のもと、指導歯科衛生士と実習歯科衛生士のマッチングを行い、訪問現場での同行研修を実施しました。その結果、県下9圏域で実地研修を完遂し、訪問歯科診療体制を担う人材育成につなげました。受講後のアンケートでは、「訪問歯科衛生士業務の重要性ややりがいを再確認した」との声とともに、他職種との情報共有の難しさや連携の必要性を実感したとの意見も寄せられました。こうした声を踏まえ、通院困難な要介護者の増加や地域完結型医療への転換に対応するため、今回の改定で評価された「切れ目のない口腔健康管理」を実践できる体制づくりに取り組んでまいりたいと思います。

令和6年度衛生行政報告例では、就業歯科衛生士の約90.6%が診療所に勤務し、地域歯科医療の最前線を支えています。50代以上の就業者も全体の約3割に達し、生涯現役として活躍できる職種であることも示されました。一方で、若手の定着や現場を離れた方の復職には依然として課題もあります。会員の皆様がライフステージの変化を乗り越え、どの段階でも誇りを持って活躍できるよう、本会として歩みを支えてまいります。

本年度も、皆様の積極的なご参画と変わらぬご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

表彰

受賞
おめでとうございます

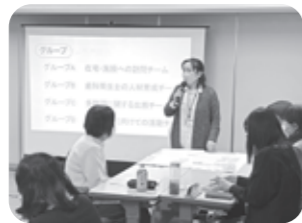
厚生労働大臣表彰
上原 弘美 さん



口腔健康管理地域支援リーダー登録者連絡会 (生涯歯科保健委員会)

口腔健康管理地域支援リーダー登録者連絡会が開催されました。支援リーダー登録事業開始から6年が経過し、これまでのリモート形式の連絡会から今回初めて集合形式での連絡会が実現しました。県内10支部のうち8支部の支援リーダーが広域から集まり、対面ならではの活発な意見交換を行う貴重な機会となりました。

はじめに令和6年度の活動集計の報告と、支部長を対象とした支援リーダーに関するアンケート結果が共有されました。続いて活動内容ごとに、在宅・施設への訪問、歯科衛生士人材育成、多職種連携、地域住民への啓発活動の4つのグループに分かれ、グループワークを行いました。



日時 令和8年3月8日(日)13:00~14:30
開催場所 四宮神社会館会議室 集合型
参加人数 21名(支援リーダー20名・県担当者1名)



各グループでは、日頃の活動で感じている課題や改善点、今後の展望について活発な意見交換が行われました。具体的には、在宅訪問では独居高齢者が次回の訪問日を忘れてしまうことや、入院による訪問の中断への対応などが課題として挙げられました。今後の改善案として、訪問前日に連絡を入れることや、ケアマネジャーと連携を取るなど意見も出され、支援リーダー同士が課題を共有し、改善案を共に考える有意義な連絡会となりました。

訪問歯科衛生士人材育成事業報告会 (兵庫県補助事業)

日時 令和8年3月8日(日)15:00~16:00
開催場所 四宮神社会館会議室 集合型
参加人数 指導歯科衛生士8名 実習歯科衛生士13名 役員6名

令和7年度訪問歯科衛生士人材育成事業に携わった会員による報告会が開催されました。

本事業は、訪問歯科診療に従事する歯科衛生士の人材確保と育成を目的として実施されています。在宅訪問歯科に興味を持ちながら未経験または経験の浅い歯科衛生士が基礎研修を受講し、その後、指導歯科衛生士の訪問先に同行することで、実際の訪問歯科診療の現場について学びました。

なお、本事業には指導歯科衛生士16名、実習歯科衛生士20名が参加し、各圏域において実施されました。

報告会では、指導歯科衛生士と実習歯科衛生士のグループに分かれ、それぞれの立場から意見交換や情報共有が行われました。

本事業は地域における在宅歯科医療の充実につながる有意義な取り組みとなりました。



第2回支部長会

日時 令和8年2月1日(日)10:30~14:30 **開催場所** 本会会議室 四宮神社会館会議室
参加人数 支部役員10支部20名、役員7名

県下10支部の支部長および支部役員が一堂に会し、各支部からの報告事項の情報共有に加え、本会の令和8年度事業計画(案)や本会関連事業について報告が行われました。

また、午後からのリーダー研修では、改正された定款および諸規則の解説と、その運用についての説明が行われました。支部長会で共有された内容は、総会に先立ち各支部総会を通じて、会員の皆さまへ報告される予定です。



医療職体験セミナー

未来を担う子どもたちを対象に、医療職団体協議会メンバーである臨床工学技士会、言語聴覚士会、放射線技師会、臨床検査技師会、栄養士会、本会と合同で「医療職体験セミナー」を開催しました。

本セミナーでは、小・中学生が医療の仕事に触れ、自身の将来について考えるきっかけづくりとなるとともに、医療職を志す人材の育成につなげることを目的として開催されました。



日時 令和8年3月28日(土)・29日(日)10:00~16:00
開催場所 バンドー神戸青少年科学館 北館4階 特別展示室
参加人数 28日:子ども来場者170名 歯科衛生士ブース体験者125名
 29日:子ども来場者235名 歯科衛生士ブース体験者180名

体験セミナーでは、子どもたちやご家族、そして運営に携わるスタッフがともに「楽しかった」と感じられる、意義のあるイベントとなることを目標に取り組み、歯科衛生士会のブースでは、歯科にまつわるクイズや、シリコン印象材の練和体験によるスタンプ作り、シンブルマネキンを用いた歯みがき体験などを実施しました。

2日間で305名の参加があり、多くの子どもたちが歯科衛生士の仕事に興味をもってもらえる機会となりました。



あなたの『当たり前』が、誰かの『学び』に変わる

歯科衛生学術研究会 演題募集のご案内 (特定研修委員会)

日頃の業務で得られた成果や、日々の診療の中で工夫されていること、地域活動の取り組みなどを発表してみませんか。本研究会では、会員による口演発表を通して、実践の共有や情報発信・情報交換を行います。

皆さまの経験や取り組みが、他の会員にとって新たな学びや気づきにつながります。多くの会員の皆さまからのご応募をお待ちしております。

【日時】 令和8年11月8日(日) 10:00~12:00
【場所】 四宮神社会館4・5会議室、本会会議室 集合型

演題募集の詳細は、二次元コードより本会ウェブサイトをご覧ください。



兵庫県歯科衛生士センターだより



○令和7年度第2回兵庫県歯科衛生士センター研修会

日時 令和8年2月8日(日)13:30~15:30 集合型
会場 兵庫県立のじぎく会館 3階大ホール
参加人数 31名(会員27名、会員外4名)

「最新研究で深める予防歯科のキーワード」

大阪大学大学院歯学研究所 予防歯科学講座
 坂中 哲人氏



講師
 坂中 哲人氏

大阪大学大学院歯学研究所予防歯科学講座の坂中哲人氏を講師に迎え、最新の研究知見を踏まえた予防歯科の考え方や、臨床で重視すべきポイントについて

ご講演いただきました。エビデンスに基づいた予防歯科の重要性や、日常臨床における実践のヒントなど、分かりやすい解説があり、参加者にとって理解を深める機会となりました。

参加者からは「具体的で臨床に活かせる内容だった」「明日からの業務に取り入れたい」といった感想が寄せられ、大変好評でした。兵庫県歯科衛生士センターでは、今後も現場で役立つ知識や情報を学べる研修会を企画してまいります。



○周知活動

「医療職体験セミナー」への参加

日時 令和8年3月28日・29日10:00~16:00
活動内容 はみい・びかるんとのフォトコーナー設置
 案内リーフレット、シールの配布



歯科衛生士センターへの登録
 登録者数1,288名

(兵庫県歯科衛生士会会員651名、
 会員外588名、学生4名、その他45名)
 令和8年3月末現在